



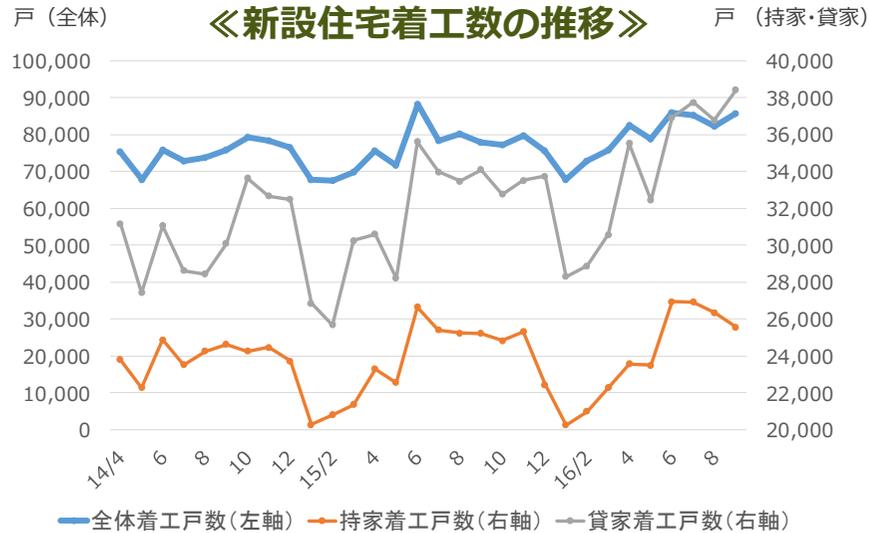
2017年3月期 第2四半期 業績総括及び事業方針

2016年11月8日
住友林業株式会社
代表取締役 社長 市川 晃

- 1 . 事業環境について
 - 2 . 中期経営計画について
 - 3 . 2017年3月期通期予想と中期経営計画
 - 4 . 2017年3月期通期予想と中期経営計画(セグメント別)
 - 5 . 事業戦略(1) 木材建材事業、住宅事業①(戸建注文住宅)
 - 6 . 事業戦略(2) 住宅事業②(リフォーム・賃貸住宅)
 - 7 . 事業戦略(3) 海外事業
 - 8 . 事業戦略(4) その他(資源環境エネルギー・生活サービス)
 - 9 . 株主還元について
-

<国内>

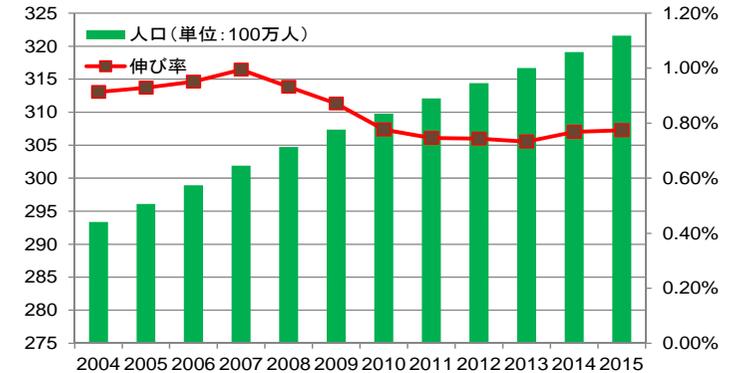
国内住宅市場は貸家が牽引し、新設住宅着工戸数は増加基調で推移するも、消費税増税延期や先行きの不透明感から新築戸建市場は停滞。



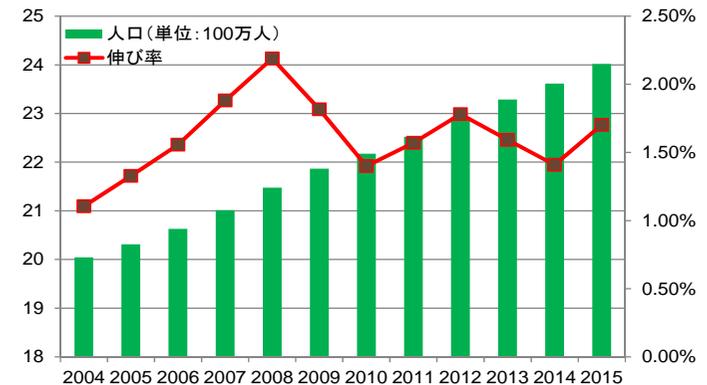
<海外>

新興国の景気減速が世界経済を押し下げる懸念はあるものの、人口増加を背景に米国、豪州の住宅市場は堅調に推移。

《全米 人口推移》



《全豪 人口推移》



今後の3年間で、持続的成長のための事業基盤をより強固なものとし、
「新たなステージへ向けた変革の推進」を実行する。



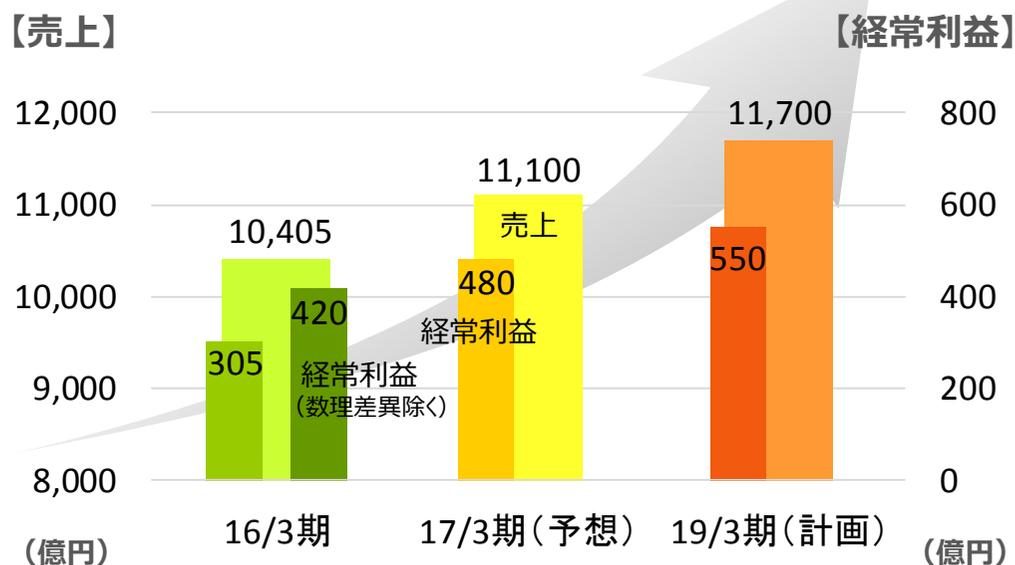
《中期経営計画 数値目標》

	16/3期 実績	19/3期 計画
売上高	1兆405億円	1兆1,700億円
経常利益	305億円	550億円
親会社株主に帰属する当期純利益	97億円	315億円
R O E (自己資本当期純利益率)	4.0%	10%以上

3. 2017年3月期通期予想と中期経営計画

<19/3期中期経営計画達成に向けて>

社会環境や市場環境の変化への対応力を強化し、中期経営計画の基本方針に沿った戦略を着実に実行していく。



《業績推移》

	16/3期	17/3期(予想)	前年比	19/3期(計画)	17/3期比
売上高	10,405	11,100	+695	11,700	+600
経常利益	305	480	+175	550	+70
経常利益 (数理差異除く)	(420)	-	-	-	-

4. 2017年3月期通期予想と中期経営計画【セグメント別】

5

《セグメント別 中計最終目標との対比》

(億円)

売上高	16/3期	17/3期(予想)	前期比	19/3期(計画)	17/3期比
木材建材事業	4,270	4,260	△10	4,200	△60
住宅事業	4,546	4,680	+134	4,850	+170
海外事業	1,879	2,370	+491	2,940	+570
その他	169	225	+56	398	+173
調整	△458	△435	+23	△688	△253
合計	10,405	11,100	+695	11,700	+600

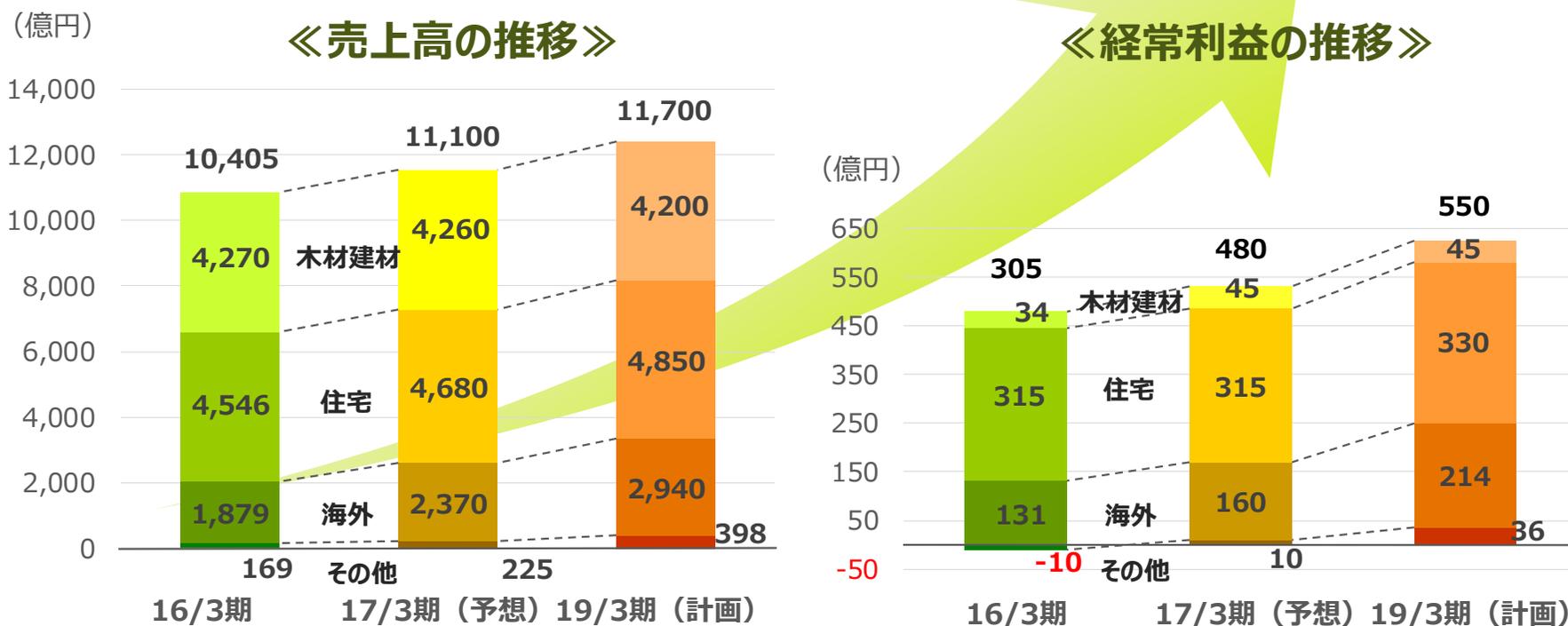
経常利益	16/3期	17/3期(予想)	前期比	19/3期(計画)	17/3期比
木材建材事業	34	45	+11	45	+0
住宅事業	315	315	△0	330	+15
海外事業	131	160	+29	214	+54
その他	△10	10	+20	36	+26
調整	△164	△50	+114	△75	△25
合計	305	480	+175	550	+70

4. 2017年3月期通期予想と中期経営計画【セグメント別】

6

〈セグメント別の課題〉

木材建材事業	成長市場への対応や海外展開を強化
住宅事業	戸建注文住宅のシェアアップとリフォーム・賃貸住宅等周辺事業の規模拡大
海外事業	米・豪 8,000棟体制の早期確立と、製造事業における収益力アップ
その他	バイオマス発電の着実な収益積み上げ、介護関連事業の拡大等、収益の多様化



※調整セグメントについてはグラフ上非表示だが、合計値には含む

5. 17/3期 事業戦略 (1) 木材建材事業・住宅事業①(戸建注文住宅) 7



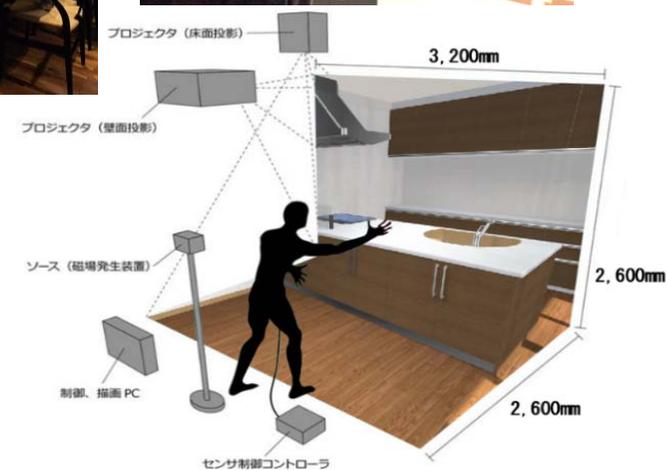
インドSpacewood社への出資

<木材建材事業>

エネルギー用燃料事業の強化、
建材製造事業の収益力向上の他、
海外流通事業の強化に取り組む。

<住宅事業 (戸建注文住宅)>

当社の強みである「技術力」、
「施工力」、「現場力」を活かして
戸建注文住宅の受注底上げを図る。

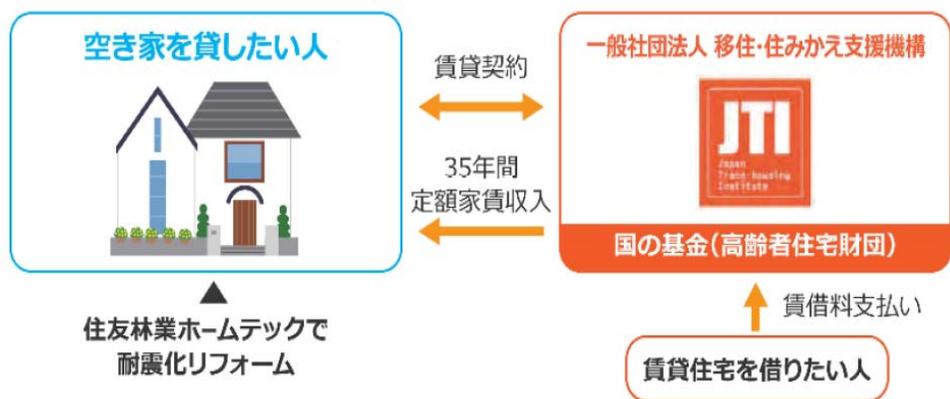


東京都墨田区「BF-耐火」4階建て
街角一番展示場OPEN

住宅ショールームでのVR
(バーチャルリアリティ) システム導入

<住宅事業 (リフォーム事業)>

リフォーム業界初 : JTI (移住・住みかえ支援機構)
から最長35年の家賃保証を受けられる制度を開始



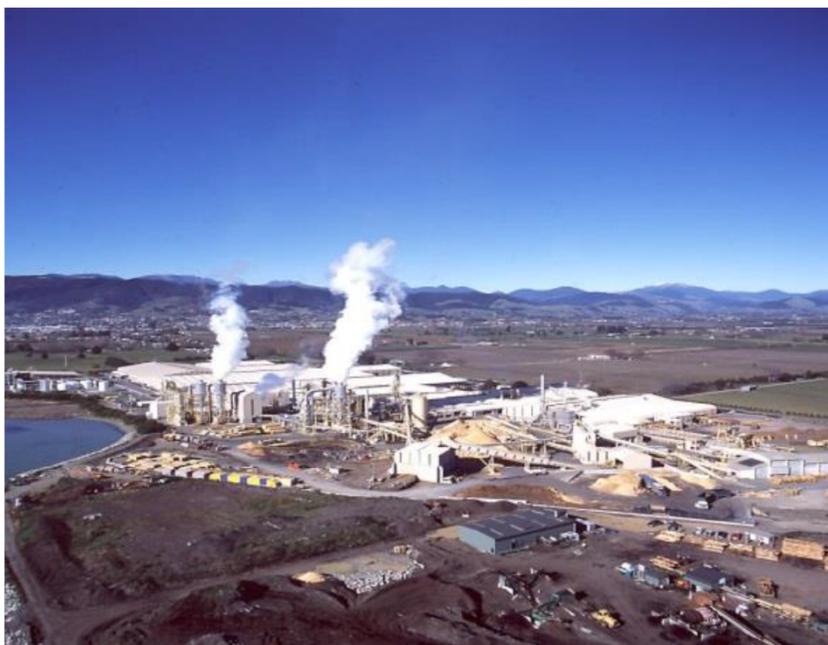
賃貸経営の相談、展示、セミナーの機能を兼ね備えた賃貸住宅ショールームを新宿に開設

<住宅事業 (賃貸住宅事業)>

商品力とオーナーへアプローチを強化。
女性社員の目線で考え、セキュリティ機能も充実
した商品の発売や、新しい形態のショールームを
オープン。

〈製造事業〉

製造事業では、付加価値の高い製品を供給するとともに、生産効率のアップと継続的なコストダウンを行い、収益体質強化を進める。



Nelson Pine Industries Ltd.
MDF・LVL製造工場

〈海外住宅・不動産事業〉

7月に豪州住宅会社Wisdomグループの持分を取得。米・豪 8,000棟体制の早期確立を目指すとともに、緑化事業への本格進出の足がかりとする。



豪州Wisdomグループ モデルハウス

8. 17/3期 事業戦略（4）その他(資源環境エネルギー・生活サービス) 10

＜資源環境エネルギー事業＞

5月に再生可能エネルギー発電所を開発・運営する(株)レノバと業務提携契約締結。

12月には日本でトップクラスの規模となる紋別バイオマス発電所の営業運転開始。



紋別バイオマス発電所
発電規模：50MW 一般家庭約6万
世帯分の消費電力に相当

＜生活サービス事業＞

介護付き老人ホームは、2019年3月までに現状の12施設から20施設に拡大し、当社グループならではの安心と充実のサービスを提供。



来年2月に開設する
「グランフォレスト学芸大学」
当社木化営業部の施工により
木のぬくもりを感じられる空間
を提供している。



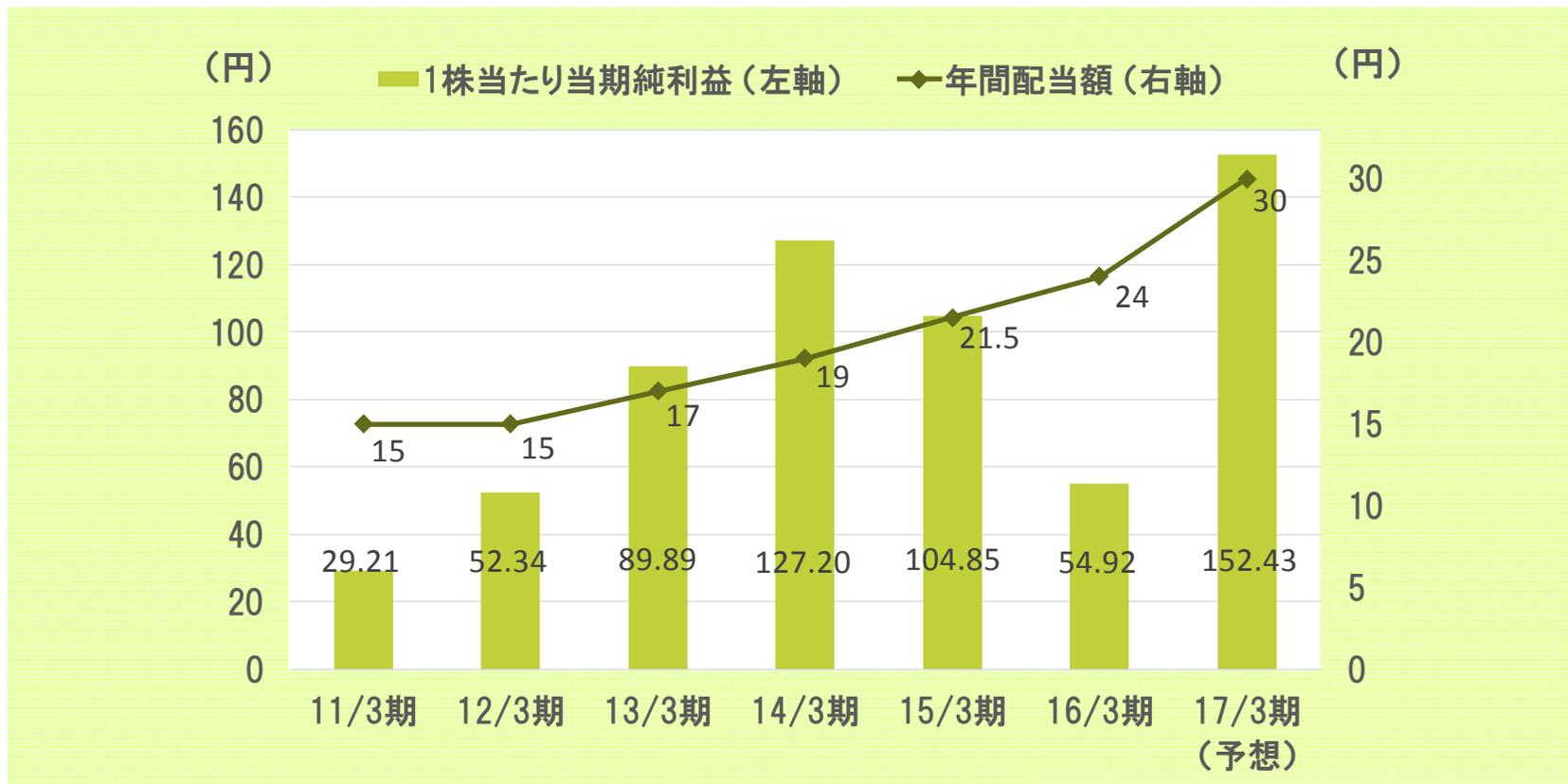
木の内装と間接照明を組み合わせ
睡眠の質を改善する空間を実現。



植物に触れながら過去の記憶を思い出し
手先を動かすことで認知機能を改善。

9. 株主還元について

- 株主還元については、最重要課題の一つと認識し、経営基盤、財務状況及びキャッシュフロー等を総合的に勘案しつつ、利益状況に応じ継続的かつ安定的に行うことが基本方針。
- 今後の配当については、成長投資とのバランスも考慮した上で安定配当を実施。



木と生きる幸福

住友林業グループ

ご清聴ありがとうございました。